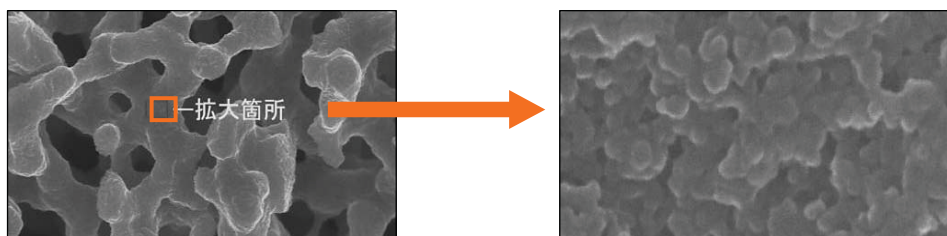


## ■モノリス型光学異性体分離用 HPLC カラム

# Chromolith® coated with SUMICHIRAL OA-5000 for chiral separation

“Chromolith® coated with SUMICHIRAL OA-5000 for chiral separation” は、MERCK 社製モノリス型 ODS カラム “Chromolith RP-18” に、SUMICHIRAL OA-5000 のキラルセクター（N,S-ジ-n-オクチル-D-ペニシラミン）をコーティングした配位子交換型キラル固定相です。

モノリス型 HPLC カラムは、3 ~ 5 μm のシリカ担体粒子ではなく、円柱形のシリカ連続体がいわれています。このシリカ連続体はマクロポア（約 2 μm）とメソポア（約 13nm）の構造から成り、約 80% の高い空隙率を有します。このモノリス型カラムをキラル固定相の基材として用いることにより、優れた特長が得られます。



(Chromolith® RP-18 に SUMICHIRAL OA-5000 のキラルセクターをコーティングしたカラムを当社の電子顕微鏡にて撮影)

## ■特長

- ・理論段数が従来品の 1.5 倍以上に向上（粒子径 3.5 μm の粒子充填型カラムに相当）
- ・カラム圧力が従来品の約 1/3 以下であるため、流速を上げて測定することが可能
- ・450mm 程度のカラム長までカラム連結が可能
- ・従来品に比べ、保持の強い試料（ジカルボン酸など）の分析などに最適

## ■種類と分離対象物

製品名	Chromolith® coated with SUMICHIRAL OA-5000
キラルセクター	(D)-ペニシラミン
担持法	コーティング
推奨移動相	硫酸銅水溶液 / アルコール類（またはアセトニトリル）
分離対象化合物	アミノ酸、ヒドロキシ酸、アミノアルコール等（配位子形成能のあるキラル化合物）

## ■サイズと価格

製品名	内径 (mm)	長さ (mm)	本体価格 (円) (コーティング済みカラム)	製品コード
Chromolith® coated with SUMICHIRAL OA-5000	4.6	50	160,000	C-CM50-4605W
	4.6	100	200,000	C-CM50-4610W

※Chromolith® は MERCK 社の登録商標です。Chromolith® RP-18 のメーカー価格変動ため、価格が変更になることがあります。

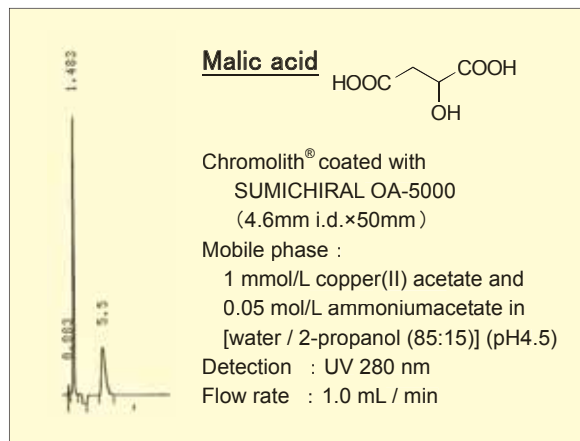
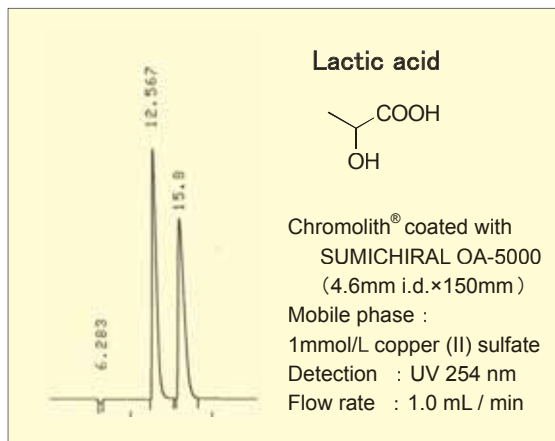
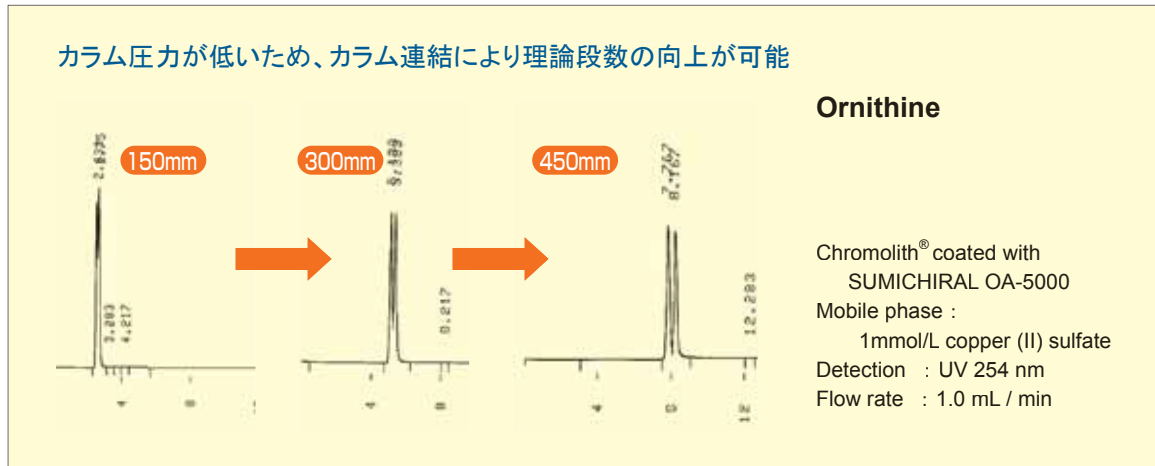
※コーティングサービスのみのご注文も承ります。

※OA-5000 以外の配位子交換系キラル固定相については、弊社までお問い合わせ下さい。

# 分離例

## ■ 光学異性体の分離例

カラム圧力が低いため、カラム連結により理論段数の向上が可能



カラム圧力が低いため、流速を上げて溶出時間を早めることが可能です。

